八王子市
HACHIOJI CITY
ニュースリリース

令和8年（２０２６年）9月１６日
環境部
資源循環施設管理課長　熊澤
０４２－６７３－５６３２

CO_2の「排出源」から「供給拠点」に転換する清掃工場を目指して

～CO_2分離・回収・液化に関する実証試験を実施～

本市では、2050 年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の一環として、館クリーンセンターにおいて、焼却排ガスから CO_2を分離・回収・液化し、その利活用を検証する実証試験を実施します。

館クリーンセンターの整備・運営に携わる株式会社神鋼環境ソリューションとは、令和 8 年(2026 年)8 月 13 日に「CO_2を分離・回収・液化する CCU 実証試験に関する協定」を締結しました。このたび、同社が東京都産業労働局の「令和 8 年度 CO_2サプライチェーン構築に係る実現可能性調査」に採択されたことを受け、館クリーンセンターを起点とした地産地消型 CO_2サプライチェーンの構築に向けた検証を進めます。

これにより、市内の脱炭素化の推進や新たな産業連携の創出につなげていきます。

館クリーンセンター　全景

連携事業者

株式会社神鋼環境ソリューション(兵庫県神戸市)
代表取締役社長　　奥村　英樹(おくむら　ひでき)

実証試験の実施概要

・期　間
　実証試験：令和9年度から令和11年度まで
　実現可能性調査：令和 8 年 10 月から
　　令和 10 年 3 月まで(予定)
・場　所　　館クリーンセンター(館町 2700 番地)

・実施項目
①焼却排ガス中の CO_2 を分離・回収・液化し、性能評価を行う。
②近隣事業者の CO_2 利用設備への当該 CO_2 の互換性を確認する。
③サプライチェーン構築に係る実現可能性調査を行う。
④実証試験の結果をもとに、令和11年度中に CO_2 回収設備の本格導入に向けた検証を行う。

担当課長コメント

館クリーンセンターは、市内施設の中でも多くの CO_2 を排出する施設です。本実証試験は、清掃工場から排出される CO_2を地域資源として活用する市内初の取組となります。これまで「排出源」であった清掃工場が「供給拠点」へと転換する可能性を持つ取組で、本市における CO_2 の地産地消モデル構築に向けた重要な一歩になると考えています。